

セルフメディケーションをサポートします HEALTHCARE INNOVATION

第2類 医薬品 で使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。 また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



婦人薬

神恵

四物湯エキス・ビタミンE誘導体配合

神恵は…

- 当帰・芍薬・川芎・地黄・猪苓の5つの生薬を組み合わせた四物湯(しもつとう)を配合し、 めまい、のぼせ、耳鳴などの更年期の諸症状に効果をあらわします。
- ●末梢血管を拡張するコハク酸トコフェロールカルシウム(ビタミンEコハク酸エステルカルシウム)とイノシトールへキサニコチネートが血行を促進し、末梢血管障害、四肢冷感症、冷え症に効果をあらわします。
- ●神経を円滑に働かせるシアノコバラミンを配合し、肩こり、腰痛に効果をあらわします。



使用上の注意



相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 奸婦又は奸娠していると思われる人
- 2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師 又は薬剤師にご相談ください
 - (1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心、胃部不快感、食欲不振、腹痛

- (2) しばらく服用しても症状がよくならない場合
- 3. 生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがあります。出血が 長く続く場合は、医師又は薬剤師にご相談ください
- 4. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください 便秘、下痢

〔効 能〕-

末梢血管障害、四肢冷感症、冷え症、しもやけ、しびれ感、月経困難症、動脈硬化による循環障害、肢端チアノーゼ、レイノー氏病

めまい·のぼせ·頭重·耳鳴·動悸·動脈硬化·全身倦怠·肩こり·腰痛·不眠等の更年期諸症状





〔用法·用量〕

通常下記の1回服用量を1H2~3回服用します。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	1錠	2~3回
15才未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

定められた用法・用量を厳守してください。

[成分・分量と働き]3錠中-

成分	分 量	働き
イノシトール ヘキサニコチネート	120mg	末梢の血管を拡張する働きがあり、四肢冷感症、しもやけなどに効果をあらわします。
コハク酸 トコフェロールカルシウム (ビタミンチコハク酸エステルカルシウム)	105mg	末梢の血行を改善し、末梢血管障害、四肢冷感症、肩 こりなどに効果をあらわします。
四物湯エキス	96mg	血行を促進し、体を温める働きがあり、めまい、のぼせ、 頭重などの更年期の諸症状に効果をあらわします。
シアノコバラミン (ビタミンB12)	0.03mg	神経細胞の機能を維持して神経を円滑に働かせることで、肩こり、腰痛に効果をあらわします。
カンゾウエキス	30mg	甘草から抽出したエキスでグリチルリチン酸など を含みます。

添加物として、トウモロコシデンプン、バレイショデンプン、乳糖、CMC-Ca、ケイ酸AI、ヒ ドロキシプロピルスターチ、セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸 Mq、タルク、セラック、ポリビニルアセタールジエチルアミノアセテート、アラビアゴム、 炭酸Ca、ゼラチン、酸化チタン、白糖、カルナウバロウ、赤色3号、黄色5号を含有します。

●神恵に配合の四物湯エキスは……

四物湯エキスは五つの牛薬(当帰、芍薬、川芎、地黄、猪苓)を組み合わせたエキスです。



当帰

芍薬







猪苓

地黄

●保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して ください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。 (誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお作又は下記にお願い申し、上げます 佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口 電話 03(5412)7393

製造販売元

佐藤製薬株式会社